

調査書の「出欠の記録」の記入について

※「平成30年度沖縄県立久米島高等学校入学者募集要項」の調査書に関する事項(p14-15)と併せてご確認ください。

(例)

		1年	2年	3年
⑤ 出 欠 の 記 録	欠席日数	12	0	2
	出席日数	196 ※1 (\)	208 (\)	210 (\)
	遅刻回数	1	0	1
	欠課回数	4	0	0
	備考	※2 病欠 8、届出欠 4 届出遅刻 1 届出欠課 4	※3 皆出席	病欠 2

※1 記入事項のない欄には、 \ のように斜線を引く。

※2 欠席、遅刻、欠課のうち、正当な理由のあるものについては、備考欄にその数値と理由を記載する。

1) 欠席について

病欠の場合

…「病欠 8」のように記載。(腹痛、頭痛などをまとめて病欠とする)

病欠以外で届出欠(正当な理由があり届出がある欠席)の場合

…「届出欠 4」のように記載。(私事旅行などをまとめて届出欠とする。)

注)「事故欠～」、「無届欠～」の記載はしない。

2) 遅刻について

届出遅刻(正当な理由があり届出がある遅刻)の場合

…「届出遅刻 1」のように記載。(通院などをまとめて届出遅刻とする。)

3) 欠課について

届出欠課(正当な理由があり届出がある欠課)の場合

…「届出欠課 4」のように記載。(通院などをまとめて届出欠課とする。)

注)「無届欠課～」の記載はしない。

※3 調査書における皆出席の解釈は以下の通りです。

「欠席、欠課、朝の遅刻、教科の遅刻」が全て「0」であること。

「欠席、欠課、朝の遅刻」が全て「0」でも、教科の遅刻がある場合は、「皆出席」との記入はしません。